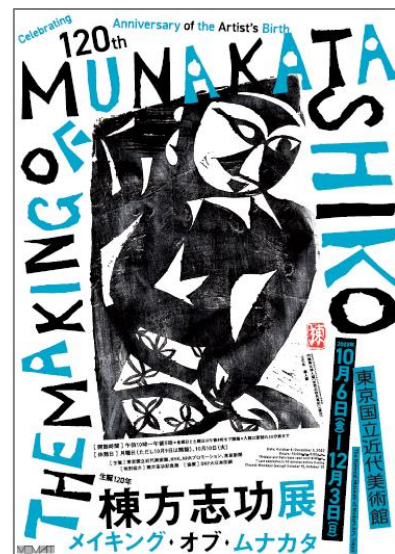


「世界のムナカタ」の全容を辿る大回顧展 「生誕 120 年 棟方志功展 メイキング・オブ・ムナカタ」 今年 10 月、東京国立近代美術館で開催！

ヴェネチア・ビエンナーレでの受賞をはじめ、「世界のムナカタ」として国際的な評価を得た版画家・棟方志功(1903-1975)。一心不乱に版木に向かう棟方の姿は多くの人々の記憶に刻み込まれています。棟方が居住し、あるいは創作の拠点とした青森、東京、富山の三つの地域は、棟方の芸術の形成に大きな影響を与えました。棟方の生誕 120 年を記念し、棟方と富山、青森、東京の各地域の関わりを軸に、板画(自作木版画の呼称)、倭画(自作肉筆画の呼称)、油^{あぶら}画といった様々な領域を横断しながら、本の装幀や挿絵、包装紙などの商業デザイン、映画・テレビ・ラジオ出演にいたるまで、時代特有の「メディア」を縦横無尽に駆け抜けた棟方の多岐にわたる活動を紹介し、棟方志功とはいかなる芸術家であったのかを再考します。掌サイズの絵葉書から、公共の建築空間の大壁画まで、「板画」の可能性を広げ、様々なメディアを通じて「世界のムナカタ」が社会現象になるまでの道程―「メイキング・オブ・ムナカタ」を辿る大回顧展です。



富山展・富山県美術館(3/18~5/21)での会場風景

本展の見どころ

国際展受賞作から書、本の装画、商業デザイン、壁画まで —「世界のムナカタ」の全容を紹介

代表的な板画作品はもちろん、最初期の油画や生涯にわたって取り組み続けた倭画に加え、高い人気を博した本の装幀や、長く大衆に愛された包装紙の図案など、優れたデザイナーとしての一面も取り上げ、棟方芸術の全貌に迫ります。

(左)棟方志功《華狩頌》1954年、棟方志功記念館蔵

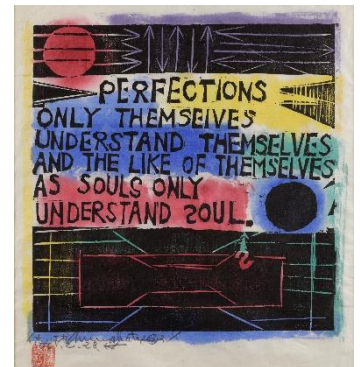
(右)棟方志功《二菩薩釈迦十大弟子》「羅睺羅」

1939年、東京国立近代美術館蔵



青森—東京—富山、棟方の暮らした土地をたどる、初の大回顧展

生誕120年という節目をとらえ、棟方志功が芸術家として大成していく過程のなかで大きな影響を与えた土地である三つの地域—故郷・青森、芸術活動の中心地・東京、疎開先・富山—を、最大規模の回顧展として巡ります。



(左)棟方志功《十和田・奥入瀬 C》1932年、棟方志功記念館蔵

(中)棟方志功《善知鳥版画巻》「鉄嘴」1938年、棟方志功記念館蔵

(右)棟方志功《ホイットマン詩集抜粋の柵》「Perfections」1959年(1961年摺)、棟方志功記念館蔵

棟方畢生の超大作、久々の公開

縦3メートルの巨大な屏風《幾利壽當頌耶蘇十二使徒屏風》(五島美術館蔵)を約60年ぶりに展示、また、ほとんど寺外で公開されることのなかった倭画の名作《華厳松》(躑躅飛山光徳寺蔵)は通常、非公開の裏面とあわせて展示します。



(左)棟方志功《華厳松》1944年、躑躅飛山光徳寺蔵

(右)棟方志功《幾利壽當頌耶蘇十二使徒屏風》1953年、五島美術館蔵

[東京展] 開催概要

- 展覧会名：生誕120年 棟方志功展 メイキング・オブ・ムナカタ
- 会 場：東京国立近代美術館 1F 企画展ギャラリー
- 会 期：2023年10月6日(金)～12月3日(日)
- 開館時間：午前10時～午後5時(金・土曜日は午後8時まで)
※入館は閉館の30分前まで
- 休 館 日：月曜日(ただし10月9日は開館)、10月10日(火)
- 観 覧 料：一般 1,800(1,600)円 大学生 1,200(1,000)円
高校生 700(500)円
※いずれも消費税込。
※()内は前売および20名以上の団体料金。
※前売券は8月22日(火)から10月5日(木)までの期間限定販売。
※中学生以下、障がい者手帳をご提示の方とその付添者(1名)は無料。
それぞれ入館の際、学生証等の年齢がわかるもの、障がい者手帳等をご提示ください。
※本展の観覧料で入館当日に限り、同時開催の所蔵作品展「MOMAT コレクション」もご覧いただけます。
- 主 催：東京国立近代美術館、NHK、NHK プロモーション、東京新聞
- 特別協力：棟方志功記念館
- 協 賛：DNP 大日本印刷
- 学術協力：石井頼子
- お問い合わせ：050-5541-8600 (ハローダイヤル)
- 公 式 サイト：<https://www.munakata-shiko2023.jp>
- 美術館ウェブサイト：<https://www.momat.go.jp>

巡回情報

富山展 2023年3月18日(土)～5月21日(日) 富山県美術館 ※終了しました

青森展 2023年7月29日(土)～9月24日(日) 青森県立美術館

— 報道に関するお問い合わせ —

「生誕120年棟方志功展」広報事務局(共同 PR 内) 担当:三井

TEL. 03-6264-2382 / E-mail. munakata2023-pr@kyodo-pr.co.jp